

きゅうしょくだより

令和5年(2023年)10月
枚方市立菅原東小学校

「暑さ寒さも彼岸まで」というように、日に日に暑さがやわらぎ、過ごしやすい気候になりました。秋は、お米や大豆、里いもなど、昔から日本の食生活に馴染み深い作物が収穫を迎える季節です。また、サンマをはじめ、サケ、カツオなど、秋になると脂がのっておいしくなる魚もたくさんあります。秋の実りや自然の恵みに感謝し、旬の食べ物をおいしくいただきます。

実りの秋・食欲の秋 旬の味覚を楽しもう!



枚方地方は、昔からお米の収穫に合わせて、10月15日ごろに秋祭りが行われてきました。そこで給食でもこの時期に合わせて、枚方の伝統的な料理が登場します。

<ごはん汁>10/18

江戸時代に、淀川を行き来している人に食べ物を売る「くわんか舟」で、よく売られていたそうです。うのはな(おから)とごぼうが入っています。



<焼きさば手まき>10/11

さばずしをイメージした献立です。給食では生のさばは出せないで、「焼きさば」にしました。焼きのりの上にすめしを乗せて、ほぐした焼きさばをつつんで食べます。



<じゃこ豆>10/19

昔は川でとれたえびを使い、ましたが、給食では桜えびと大豆をたいて作ります。



<くるみもち>10/17

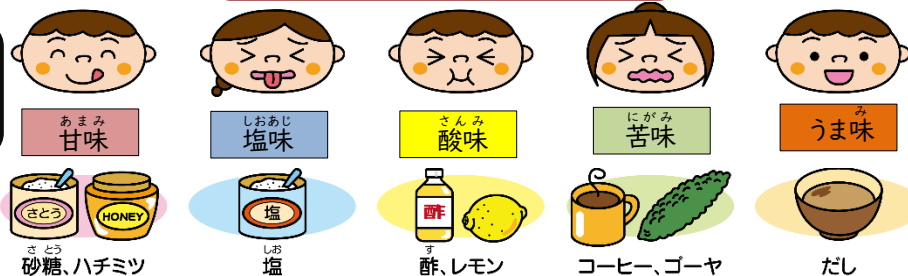
もちを枝豆のあんこでくるむことから、「くるみもち」といいます。

くるみは入っていません!



皆さんは、どんな味が好きですか? 食べたときに感じる味は「甘味・塩味・酸味・苦味・うま味」という5つの基本味に分けられ、料理は、この基本味の組み合わせによって、さまざまな味わいが生み出されています。また、おいしさを感じるのには、味だけでなく、料理の見た目、かんだときの音やかみごたえ、口に入れたときの温度など、さまざまなことが関係しています。食事のときは、それらを意識して、よく味わって食べましょう。

5つの基本味と代表的な食べ物



チキンハンバーグ カラフル豆ソース

ざいりょう にんぷん
材料(5人分)

チキンハンバーグ…5人分

《カラフル豆ソース》

たまご(粗みじん切り)…75g

大豆(水煮)…10g

ひよこ豆…10g

むぎ枝豆…10g

パプリカ赤…10g

パプリカ黄…10g

トマトホール缶(つぶしておく)…35g

トマトケチャップ…10g

ウスターソース…10g

さとう…小さじ1

塩、こしょう…少々

ひまわり油…少々

枚方市学校給食コンテストの入賞献立です。枚方小学校の児童が考えてくれました。ソースに色々な種類の豆を使い、ハンバーグにかけます。大豆、ひよこ豆、枝豆が使われています。

《作り方》

- ①フライパンやオープンなどで、ハンバーグを焼く。
- ②①とは別のフライパンに油を入れて、玉ねぎを炒める。
- ③トマトホール缶を入れて酸味をとばし、大豆、ひよこ豆、枝豆、パプリカ、調味料を入れ、たれを作る。
- ④①に③のたれをかける。

給食からはチキンハンバーグにかけたレシピの紹介ですが、おうちで作るハンバーグや鶏肉や豚肉などを使ったステーキにかけても、おいしく豆が食べられるソースです。『カラフル豆ソース』を使ってアレンジレシピにチャレンジしてみましょう。

※給食の量を基準にしていますので、家庭で調理する時は調整してください。